

夏休み子どもプログラム

名画で体験ドイツめぐり

2011年7月23日(土)～8月31日(水)



大塚国際美術館(館長:大塚明彦、所在地:徳島県鳴門市)は、近隣の小・中学生が「校外学習の場」として美術館を利用するための環境づくりに積極的に取り組んでいます。とりわけ、今年で8年目の活動を迎えるN*CAP(Naruto Children's Art Park)では、鳴門市+鳴門教育大学+大塚国際美術館という官・学・民の三者が連携し、子どもたちがアートを身近に感じ、「見て」「触れて」「表現する」ことを体験するワークショップを年4回実施しています。「名画で体験ドイツめぐり」は、これまでの教育普及活動の経験をもとに、間近で作品と触れ合える陶板名画美術館ならではのユニークな展示を活かして、夏休みに全国から来館する小中学生に、作品を丁寧に鑑賞することの面白さを伝えたい、そんな思いで昨年の「名画で体験フランスめぐり」に引き続き企画しました。

今年の日独交流150周年にあたる記念の年。徳島県鳴門市は、「第九」日本初演の地ということで、ドイツとの関わりが大変深く、戦後もリューネブルグ市と姉妹都市盟約を締結するなど国境を越えた親善と友情の絆を強めています。そこで、当館が所蔵する1000点余りの作品からドイツに焦点をあて、名画と友だちになる「ひらめき鑑賞シート～ドイツ編～」を開発しました。緻密な描写を特徴とするドイツ絵画の色使いなどに触れ、ドイツ人画家らの気質を感じてもらえるよう、下記の4つの楽しみ方を提案。子どもたちの「アートって楽しそう!」という興味を引き出し、名画を通して楽しいコミュニケーションができるものと考えています。夏休みの一日、家族でドイツ絵画をめぐる楽しさを発見しませんか?

「名画で体験ドイツめぐり」の4つの楽しみ方

100人名画 みんなでひとつの絵を完成させよう!(期間中毎日開催)

フェリシモの500色の色えんぴつやクレヨンからコレだ!と思う色を選び、100に分割されたパーツに色をぬって、原寸大のドイツ名画を仕上げることに挑戦します。自分がぬった色が隣り合う色とどのように組み合わせられ、完成するのか。当館HPで、ひとつの絵を作り上げる過程もお伝えします。

子どもたちの個性あるパーツが互いに結ばれて生まれる絵は、忘れがたい印象を与えるはずです。

オープニングイベント

「ひらめき鑑賞シート」を監修いただいた結城昌子先生にご指導いただき、ドイツ人画家マルクが描いた色鮮やかな「黄色い牝牛」(140.5×189.2cm)に挑戦します。マルクは、未来世界が動物たちによって開かれてほしいと考えていたそうです。近くや遠くの人同士、思いをやりとりし協力しあうことの大切さを学びながら、ドイツの画家たちが挑戦してきた「心の表現」にふれてほしい。そして、それぞれのパーツがつながり、ひとつの絵になった喜びを感じていただきます。

【日時】7月23日(土)13時30分～15時 【定員】100名 小学生は保護者同伴(事前予約可)

名画と友だちになる「ひらめき鑑賞シート」を配布（期間中毎日）

アートディレクター/エッセイストの結城昌子先生に監修いただき、名画と友だちになる「ひらめき鑑賞シート～ドイツ編～」を開発。自分の目と心で深く作品との対話を重ね、豊かな感性や探究心を養ってほしいと願う鑑賞シートです。

すべて集めたいくなる、ドイツにちなんだ全9種類で展開。参加者には、好きな3作品のシートと同サイズのファイルを配布するため、持ち帰って何度でも楽しめます。

ご参考：「ひらめき鑑賞シート～大塚国際美術館 ドイツ編～」作品一覧

作家名	作品名	所蔵先名	作品No.
ホルバイン	大使たち	ナショナル・ギャラリー、イギリス	329
デューラー	自画像	アルテ・ピナコテーク、ドイツ	334
アルトドルファー	アレクサンドロス大王の戦い	アルテ・ピナコテーク、ドイツ	363
フリードリヒ	山上の十字架（テッチェン祭壇画）	ドレスデン近代絵画館、ドイツ	534
ルンゲ	朝	ハンブルグ美術館、ドイツ	535
クレー	アド・パルナスム	ベルン美術館、スイス	876
キルヒナー	モデルのいる自画像	ハンブルグ美術館、ドイツ	884
マッケ	樹の下の少女たち	ミュンヘン国立近代美術館、ドイツ	886
マルク	黄色い牝牛	グッゲンハイム美術館、アメリカ	887

「ひらめき鑑賞シート」を持ってドイツ名画をめぐる

ファミリーで気ままにドイツ名画めぐり

マップを参考に、自由にドイツ名画鑑賞。

ナビゲーターと一緒に学べるガイドツアー

「ひらめき鑑賞シート」でとりあげる9作品から、ナビゲーターがおすすめするドイツ名画をめぐる。

【日時】期間中の毎週土・日曜日 13時15分～（約30分）

【定員】小・中学生20名 小学生は保護者同伴（事前予約可）

大塚国際美術館でできちゃう！夏休みの自由研究（期間中毎日開催）

模写や感想文を書き込める、自分だけの自由研究シートの作成をサポートします。

小・中学校における夏休みの宿題として提出いただけるものと考えています。

上記すべてのプログラムにつきまして、【参加費】無料（要入館料）/【集合場所】B1F近代ホール/

【開催時間】開館～16時までとなっております。

報道関係の皆様には、ご多忙とは存じますが、ぜひご取材賜りますようお願い申し上げます。

夏休み子ども プログラム

2011 7.23(土) ~ 8.31(水)

参加費無料(要入館料)
お申込は Web・TEL にて受付中!

〜 集合場所 〜
B1 近代ホール(16時まで)

名画で体験



結城昌子(ゆうき まさこ)
アートディレクター
エッセイスト
世界各土地を訪ね歩き、
まがら、名画と楽しい
ニケーションを提案する
書籍を多数出版。

「100 人名画」
みんなでひとつの絵を
完成させよう!

フェリシモの
500 色の色えんぴつとクレヨンで
100 のパーツに色をぬって
原寸大ドイツ名画をしあげよう。

期間中毎日開催

参加した子どもたちは
フェリシモから
おみやげがもらえるよ

■ オープニングイベント ■

7月23日(土) 13:30 ~ 15:00

結城昌子先生と
みんなで名画に挑戦
定員 100 名

*小学生は保護者同伴
(事前予約可)



《アレクサンドロス大王の戦い》



《自画像》

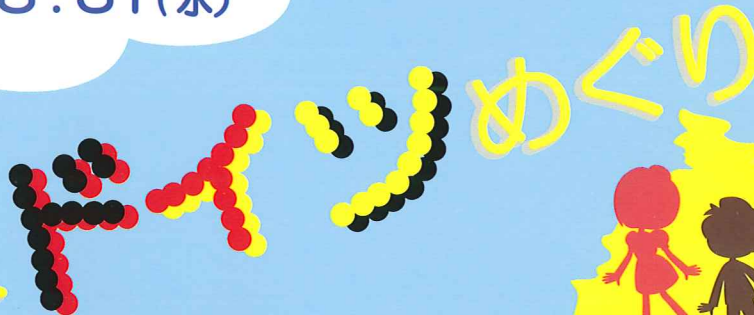
写真は 大塚国際美術館の展示作品です。



《大使たち》



《朝》



名画と友だちになる ひらめき鑑賞シート

ドイツにちなんだ 9 作品の
鑑賞シートをご用意します。
好きな 3 作品の
シートをもって
名画めぐりに出発!

期間中毎日開催

大塚国際美術館で できちゃう! 夏休みの自由研究

模写や感想を書き込んだ
きみだけの
自由研究シートをつくって、
名画と友だちになろう。

期間中毎日開催

ナビゲーターと ドイツ名画をめぐろう

日時: 毎週土・日 13:15 ~ (約 30 分)
定員: 小・中学生 20 名 (事前予約可)
*小学生は保護者同伴

大塚国際美術館
OTSUKA MUSEUM OF ART

住所: 徳島県鳴門市鳴門町 鳴門公園内 TEL: 088-687-3737
URL: <http://www.o-museum.or.jp/> E-mail: museum@otsukakj.co.jp
開館時間: 9時30分~17時(入館は16時まで) 休館日: 期間中無休
入館料: 小中高生520円、大学生2,100円、一般3,150円



日独交流 150 周年
Jahre Freundschaft
Deutschland-Japan

協力: 結城昌子+アトリエ・シーレ / 株式会社フェリシモ

後援: 鳴門市 / 鳴門市教育委員会 / 鳴門教育大学

大塚国際美術館とは

渦潮を臨み緑豊かな鳴門公園に位置する「大塚国際美術館」。古代壁画から世界 25 ヶ国 190 余の美術館が所蔵する現代絵画まで、1,000 点を超える世界の名画を特殊技術によって、原寸大の陶板で忠実に複製しています。約 4 km に及ぶ鑑賞ルートには、古代遺跡や礼拝堂を現地の空間そのままに再現した立体展示のほか、レオナルド・ダ・ヴィンチ「最後の晩餐」、ゴッホ「ヒマワリ」、ピカソ「ゲルニカ」など、美術書などで一度は見たことがあるような名画を美術史の流れに沿って展示しています。

なかでも、ミケランジェロが描いた天井画と正面祭壇壁画「最後の審判」とともに立体再現した「システーナ・ホール」の迫力は必見です。

大塚国際美術館

住所：徳島県鳴門市鳴門町 鳴門公園内

TEL：088-687-3737

FAX：088-687-1117

<http://www.o-museum.or.jp/>

開館時間：9 時 30 分から 17 時（入館は 16 時まで）

休館日：月曜日（祝日の場合は翌日）

正月明けに連続休館あり / 7・8 月無休

入館料：小・中・高生 520 円

大 学 生 2,100 円

一 般 3,150 円

* 20 名以上の団体は 10% 割引

アクセス

- ・鳴門北 IC から車で約 3 分
専用駐車場より無料シャトルバス運行
- ・高速バスにて（高速鳴門まで）
JR 大阪駅より約 2 時間 10 分 / JR 新神戸より約 1 時間 35 分
- ・路線バス「鳴門公園行」にて「大塚国際美術館前」下車
JR 徳島駅より約 55 分、JR 鳴門駅より約 15 分、
「高速鳴門バス停前」「小鳴門橋」バス停より約 15 分、
「徳島空港」バス停より約 30 分



環境展示：「システーナ・ホール」

《本件に関するお問い合わせ先》

大塚国際美術館 企画・広報部 坂本明子

TEL：088-687-3737 FAX：088-687-1117

e-mail：museum@otsukakj.co.jp